

棚田から
地域を元気に

関東出身の私が感じる 九州の良いところ

- 様々な作物の全国有数の産地が近く、新鮮な野菜や果物が安く手に入る！
- 産地を身近に感じることができる！
- 都会のすぐ近くに自然を感じられる場所が多くある！

農業

自然



棚田

「日本の原風景」と呼ばれ、景観の美しさから
写真映えするなどの理由でSNSでも注目を集めている!



写真・動画共有アプリ
Instagramでの
「#棚田」での投稿は16万件

【問題意識】
写真目的の観光客が増えているものの
写真を撮るだけで地域に
お金を落とす機会は少ない

全国各地で撮った
棚田の風景が投稿されている

TANADA Park - 棚田から地域を元気に -

➡若者をターゲットに棚田を様々なアクティビティができる空間へ



① 絶景写真スポット



② 絶景棚田で農業体験



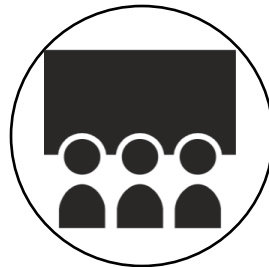
③ 地域で採れた
規格外の野菜・果物の直売所



④ 地元野菜のレストラン



⑤ ピクニック
キャンプ場



● 野外映画上映会
棚田に足を延ばして
映画鑑賞



● 棚田ヨガ
自然に囲まれ
青空ヨガ

休耕期

➡ できること



SNSの投稿を通じて
広告費をかけずに
地域の認知度UP

① 絶景写真スポット



② 絶景棚田で 農業体験

昨今の健康ブームより、
農作業で体を動かすことが
心身の健康に繋がることを
アピール！
農業経験のない若者の
農業へのハードルを下げる
とともに、若い農業就労者
のマッチングも期待！

➡ できること



③ 地域で採れた規格外の野菜・果物の直売所

④ 地元野菜のレストラン


直売所では出荷の過程で廃棄される、規格外野菜や豊作野菜を販売しながら、農家を困らせるフードロス削減に貢献する。

レストランでは農業体験での採れたて野菜をシェフが調理。



⑤ **ピクニック
キャンプ場**

コロナ禍のアウトドアブームを背景に、自然に囲まれながらのピクニック・キャンプ場を併設。連泊する中で農家の田舎暮らしの体験もでき、地方移住の魅力発見にも貢献する。



「棚田」から
地域を元気に
農業業界を笑顔に
してみませんか。

